

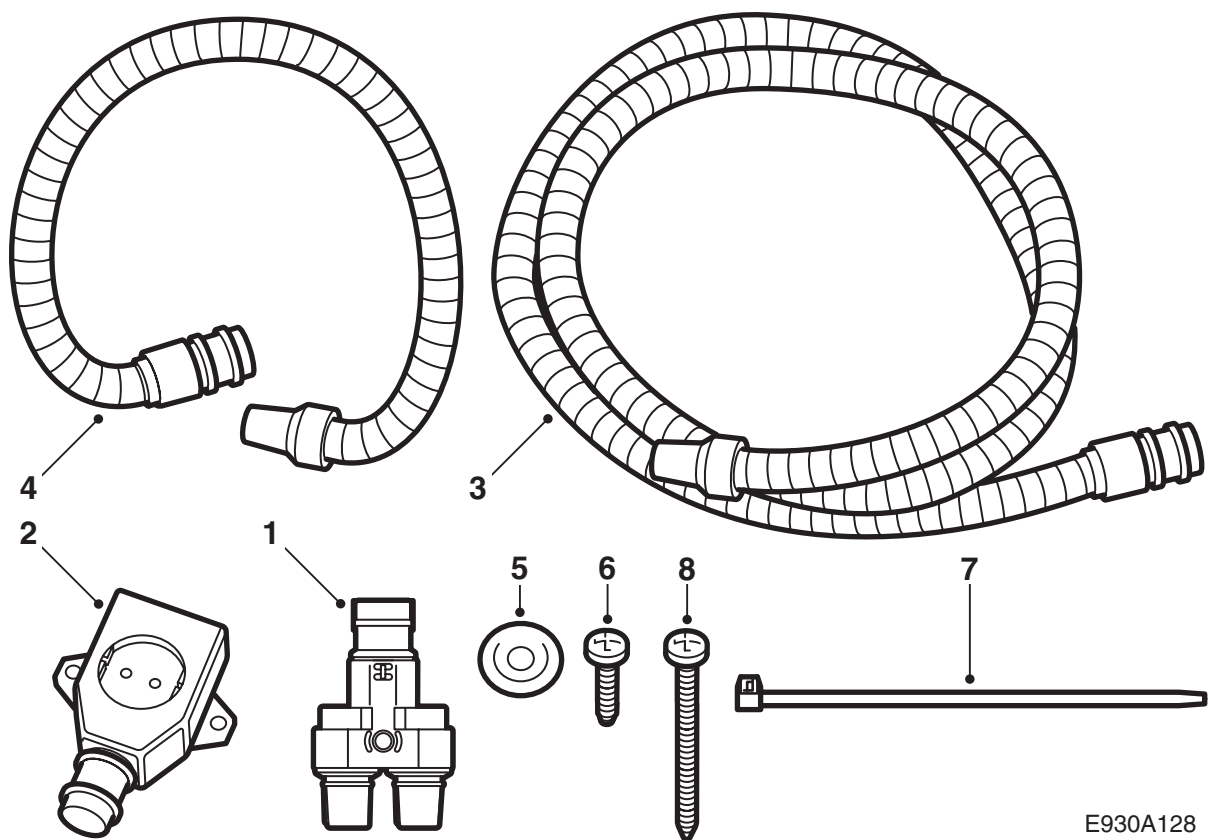


MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS  
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE

Saab 900 M94-98, Saab 9-3, Saab 9-5

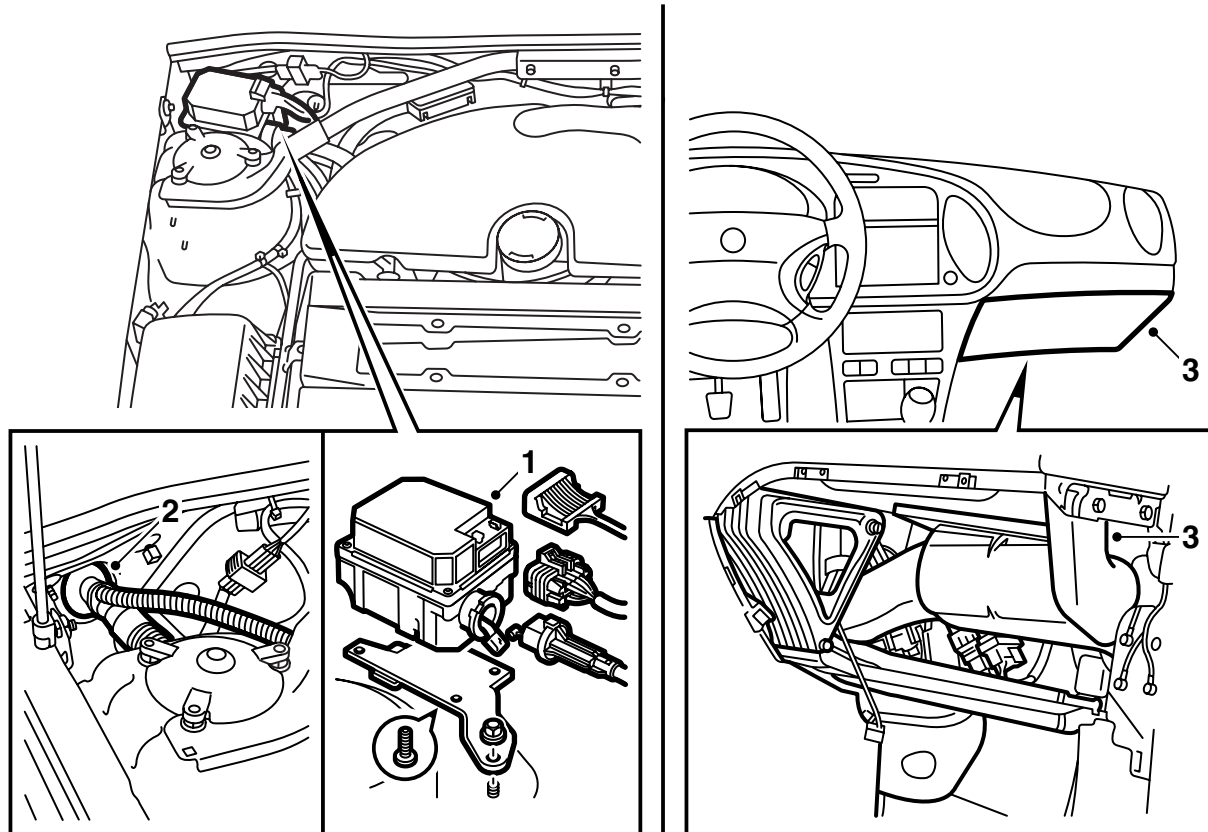
分岐配線セット LHD

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
400 130 597	9:87-30	Sep 01	86 98 383	86 98 383 Jul 01



E930A128

- 1 分岐コネクタ
- 2 220 V コンセント
- 3 接続ケーブル
- 4 接続ケーブル
- 5 電線用グロメット
- 6 ボルト (2本)
- 7 結束バンド (10本)
- 8 ネジ

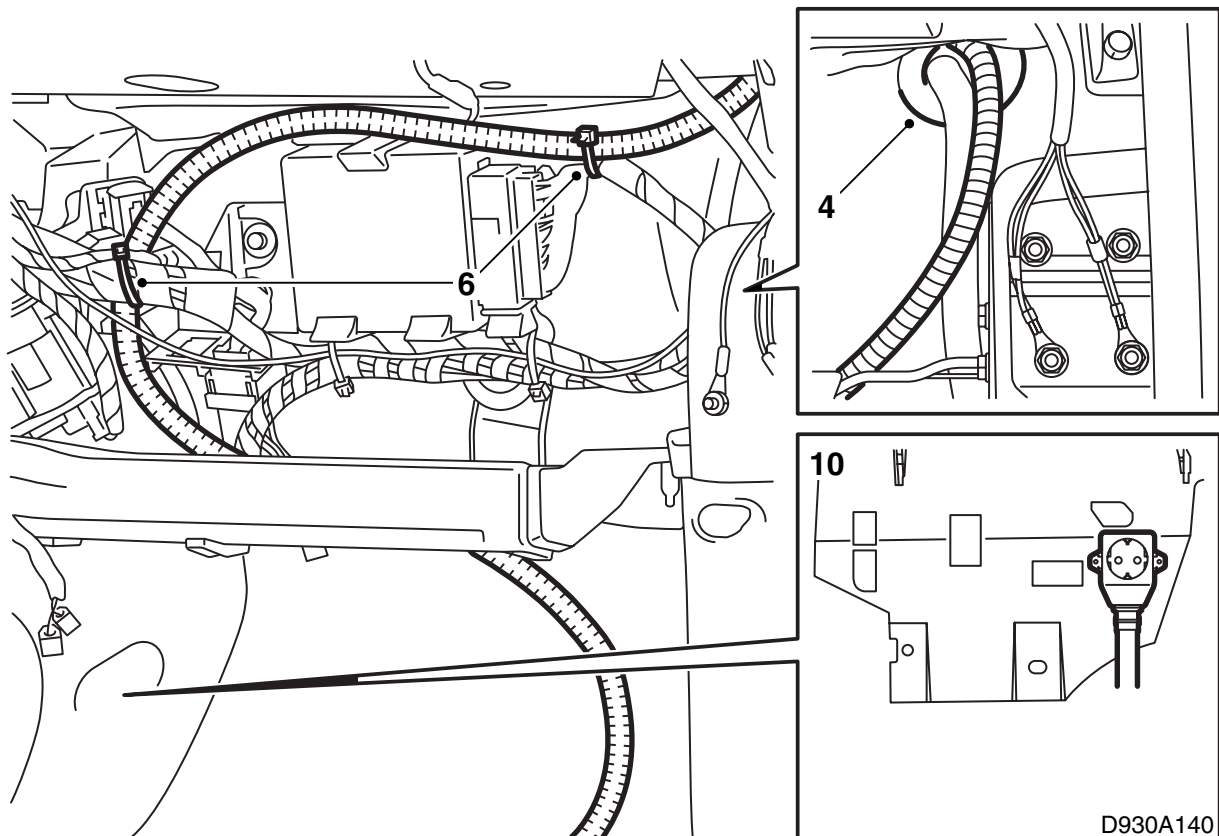


Saab 900 M94-M98 年モデル、Saab 9-3

**⚠ 警告**

接続を行う前に接続用電線のOリング類を潤滑しておくこと、および全ての接続はしっかりはめ合わせることが重要である。

- 1 **クルーズコントロール搭載 (B204/B234)**: コネクターと各ナットを外すことにより、クルーズコントロールの制御モジュールを取り外す。制御モジュールを持ち上げて取り除く。
- 2 バルクヘッドのグロメットのそばのテープおよびファスナーを取り除く。
- 3 グローブボックスおよびインストルメントパネルの右サイド吹出口用エアダクトを取り除き、インシュレータ・マットを邪魔にならないように折り曲げる。

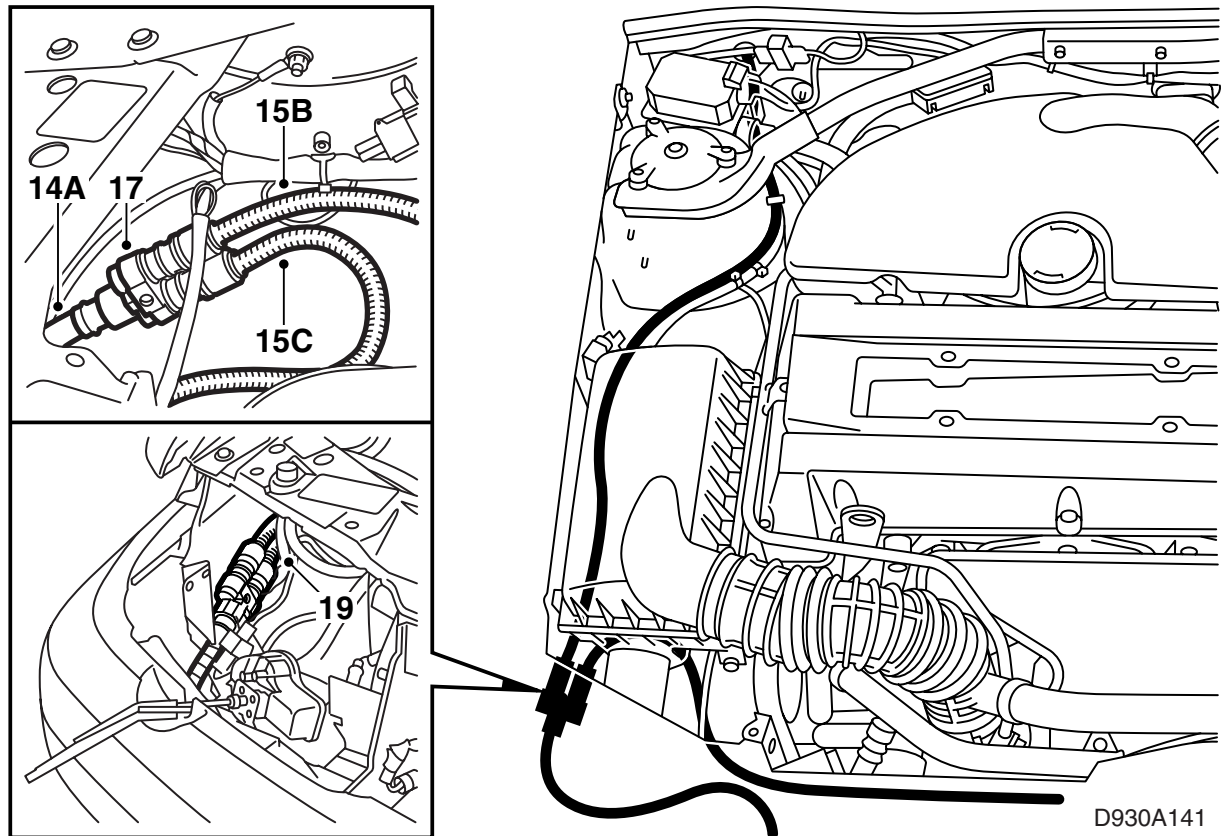


- 4 バルクヘッドグロメットに 2.0 m の接続ケーブルを通す。  
タイマーケーブルがあるならば、同時に通しておく必要がある。

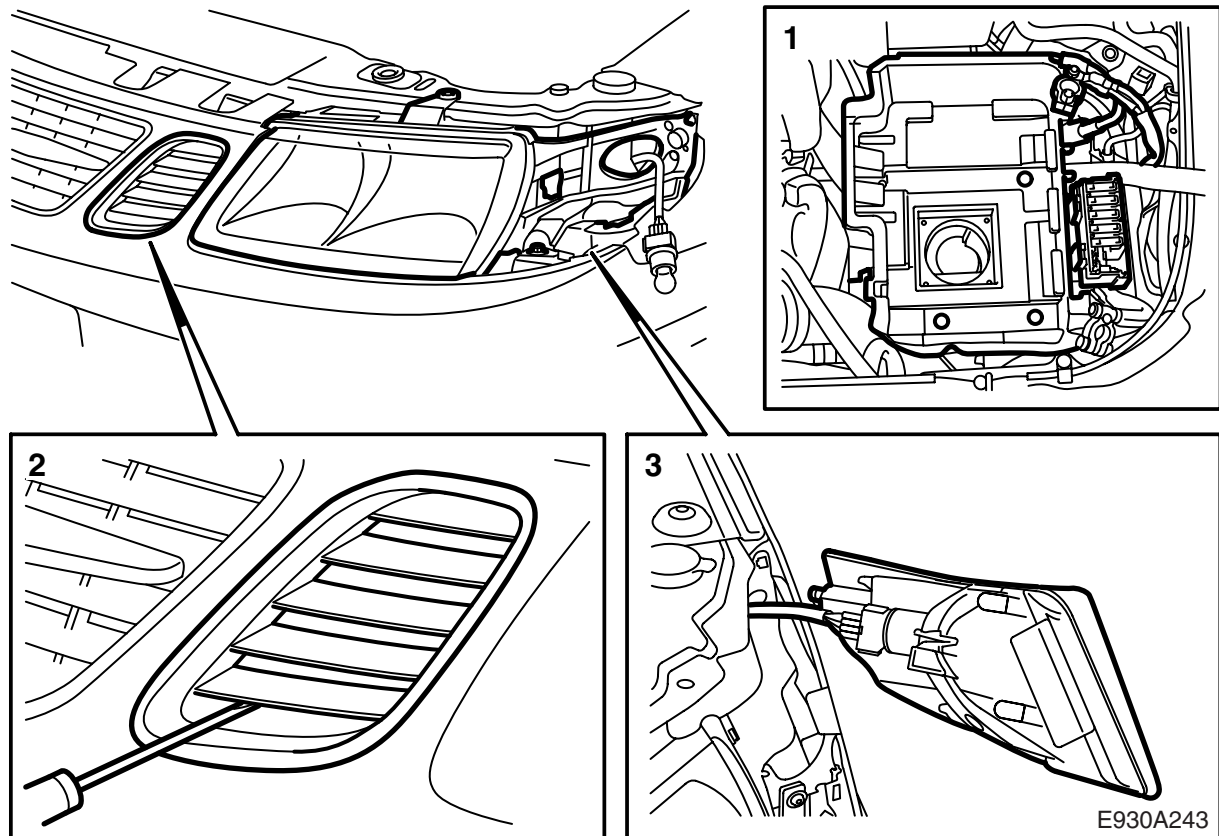
### 注記

作業を容易にするために石鹸水を使用する。

- 5 車室コンセントに 2.0 m の接続ケーブルを接続し、右 A ピラー近くにコンセントを置く。
- 6 バルクヘッドの内側へ接続ケーブルを置き、図を参照して鋭いエッジなどの近くにこないように車のワイヤーハーネスにケーブルを固定し、グローブボックスの前でケーブルを固定する。
- 7 Teroson T242 (パーツ番号 30 15 781) または同等のシーラントを使用して、配線を伝わって水が車室内に侵入してこないようにグロメットを密封する。
- 8 グロメットの周囲に結束バンドを締め、テープで封印する。
- 9 エアダクトおよびグローブボックスを元に戻す。必要であれば、接続コネクタの電線とのなじみを良くするためにグローブボックスを計測し、トリミングする。
- 10 A ピラー近くのダッシュボードアンダーパーツに車室コンセントを配置する。図を参照のこと。ケガキ針を使い穴の位置をマーキングする。コンセントをしっかりとねじ留めする。
- 11 **クルーズコントロール搭載 (B204/B234)**: クルーズコントロールの制御モジュールを取り付ける。



- 12 グリル、右ウインカーおよびヘッドライトを取り外す。
- 13 エアクリーナーを取り外し、脇に除けておく。
- 14 インテークケーブルの O リングを潤滑し、分岐コネクター (A) にケーブルを接続する。  
**車に前からエンジンブロックヒーターが取り付けられているのであれば：** エンジンヒーターからケーブルを外す。インテークケーブルを引き戻し、ラジエーターとバンパーメンバーの間を引き上げ、右ヘッドライトの下にケーブルを配置し、分岐コネクターまで敷設する。インテークケーブルの O リングを潤滑し、分岐コネクター (A) にケーブルを接続する。
- 15 2.0 m の接続用電線を分岐コネクター (B) に、また 1.5 m の接続用電線を分岐コネクター (C) に接続する。
- 16 分岐コネクター C からの 1.5 m の接続用電線をエンジンブロックヒーターに接続し、ロック用 U クランプを取り付け、ヒートインシュレーターを元のように取り付ける。
- 17 右フラッシャー下方フェンダーライナー上の適正位置に分岐コネクターを配置する。穴の位置をマーキングし、3.5 mm のドリルで穴をあける。
- 18 穴のバリ取りを行い、散らばった切子や塗装片を除去する。Teroson クリーナー-FL を使い清掃する。Standex 1 K Fullprimer を塗布する。カバーペイントを施す。内側となる面には Terotex HV 400 または Mercasol 1 を使用する。
- 19 分岐コネクターを取り付ける。端子を取り付けた後で、接地ポイントに浸透性の防錆剤、パーツ番号 30 15 971 をスプレーする。
- 20 エンジンルーム内部の電線が熱せられた部品や鋭い部品と接触していないことを確かめる。必要に応じて電線の固定を行う。
- 21 装備を 220V に接続し、電圧計で 220V ソケットを点検する。
- 22 右ヘッドライト、ウインカーおよびグリルを元のように取り付ける。

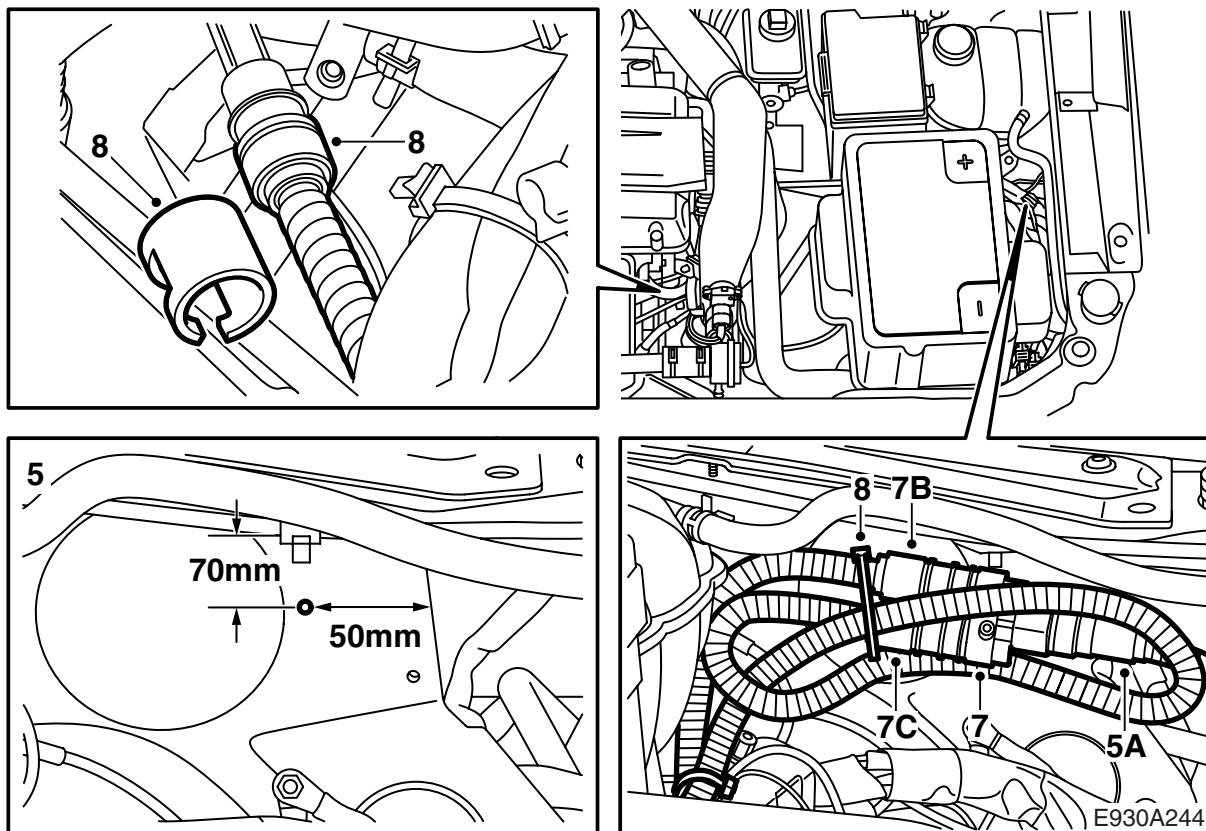


## Saab 9-5

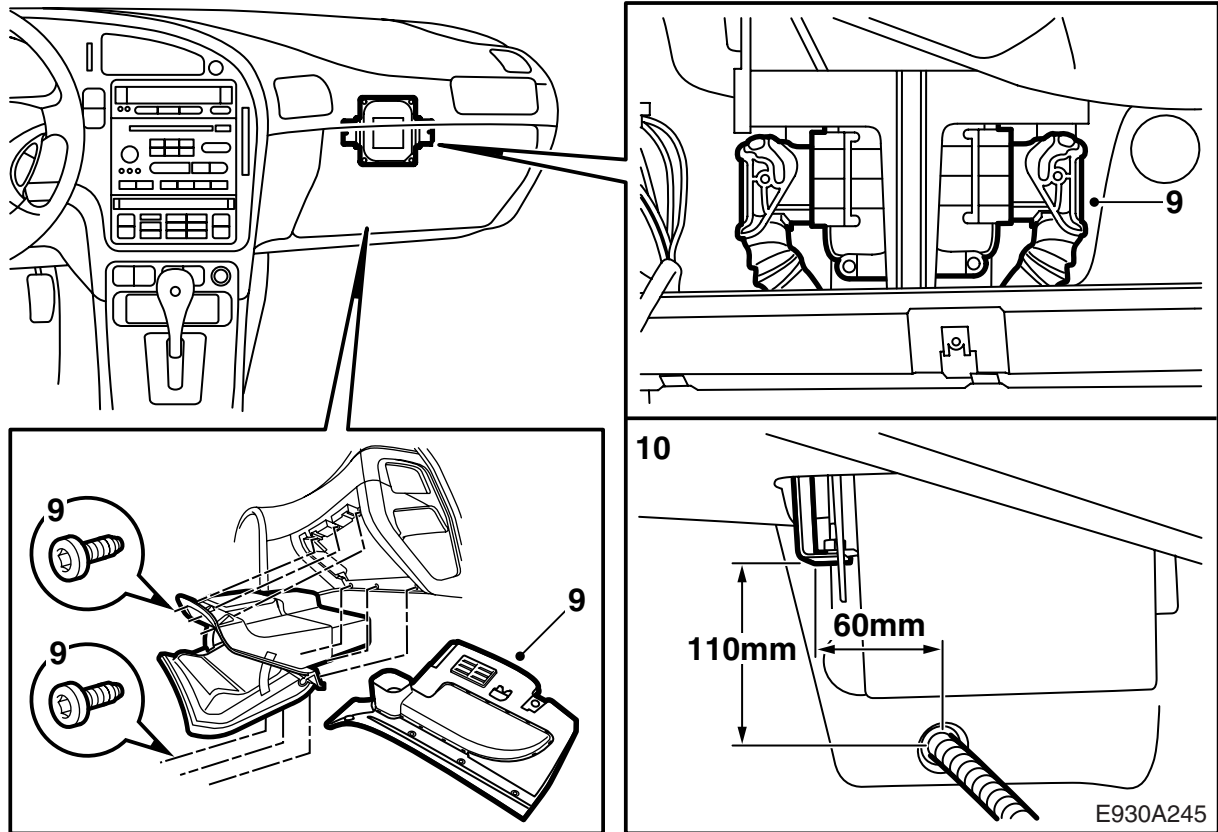
### ⚠ 警告

接続を行う前に接続用電線のOリング類を潤滑しておくこと、および全ての接続はしっかりはめ合わせることが重要である。

- 1 Saab純正ラジオ以外のラジオが車に搭載されている場合、作業を開始する前にオーナーがラジオコードを持っていることを確認すること。  
バッテリーとバッテリートレイを取り外す。
- 2 下部キャッチを押し込み、グリル下部から外へ引き出すことにより、グリルの左部分を取り外す。
- 3 左側のフラッシャーとヘッドランプを取り外す。

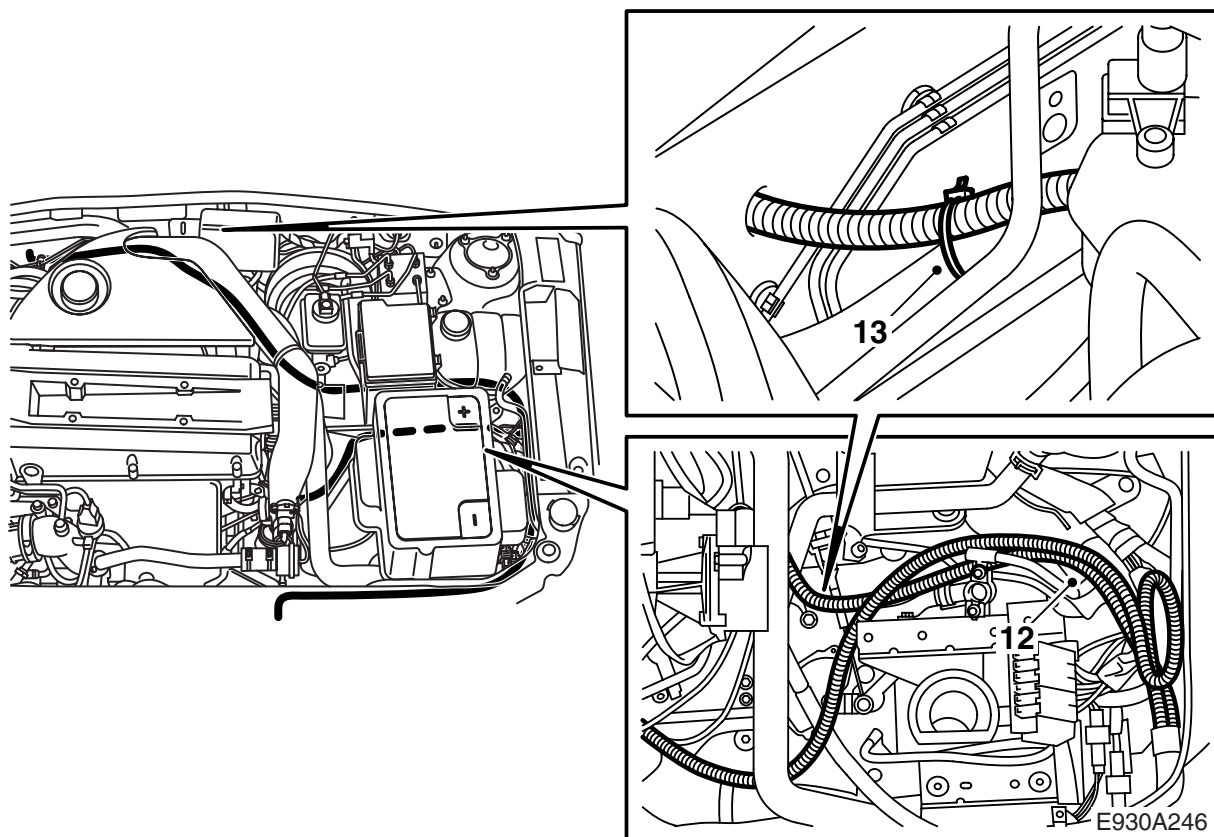


- 4 車に前からエンジンヒーターが装備されている場合：エンジンヒーターから接続ケーブルを外し、ケーブルを引き戻してラジエーター脇を上方に敷設する。
- 5 接続ケーブルコネクタを分岐コネクタ (A) に接続する。図の寸法に従って、穴の位置をマーキングし、3.5 mm の穴を開ける。
- 6 穴のバリ取りを行い、散らばった切子や塗装片を除去する。Teroson クリーナー-FL を使い清掃する。Standex 1K Fullprimer を塗布する。カバーペイントを施す。内側となる面には、Terotex HV 400 または Mercasol 1 を塗布する。
- 7 分岐コネクタ (B) に 1.5 m の接続ケーブルを、分岐コネクタ (C) に 2.0 m の接続ケーブルを接続する。分岐コネクタをしっかりねじ留めする。
- 8 エンジンヒーターに分岐コネクタ (B) からの 1.5 m の接続ケーブルを接続し、ロッククリップを取り付ける。エンジンブロックヒーターからのケーブルの余剰分は、ループ状に巻き、分岐コネクタの背後に固定する。



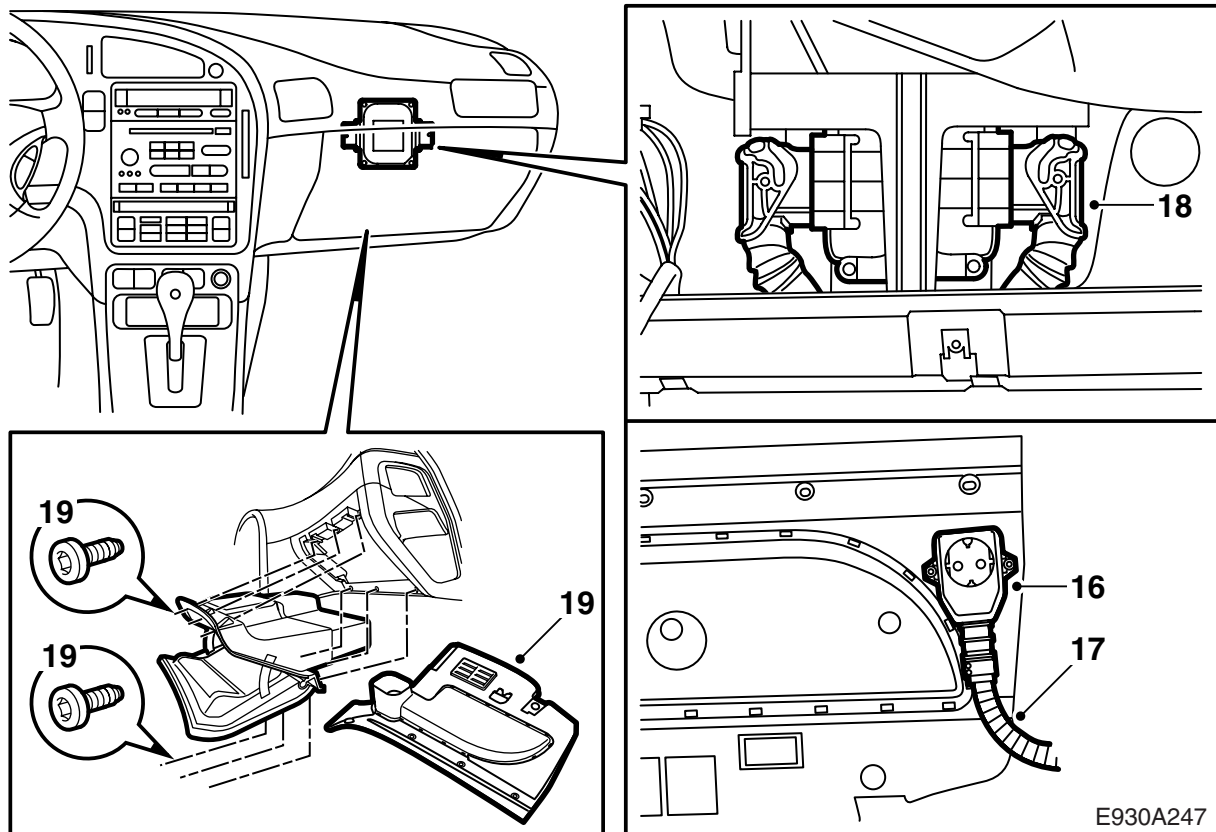
- 9 グローブボックスを取り外し、マットの上端を邪魔にならないようによけておく。冷却式のグローブボックスでは、冷却ホースを取り外す。
- オートマチック車：** 制御モジュールからコネクターを取り外し、ワイヤーハーネスを邪魔にならないように除けておく。
- 10 図を参照して位置を測定し、ホールソー（穿孔鋸）で 22 mm の穴をあける。バルクヘッドの外側のインシュレーターを少々切り取る。
- 11 穴のバリ取りを行い、散らばった切子や塗装片を除去する。Teroson クリーナー-FL を使い清掃する。Standex 1K Fullprimer を塗布する。カバーペイントを施す。内側となる面には、Terotex HV 400 または Mercasol 1 を塗布する。



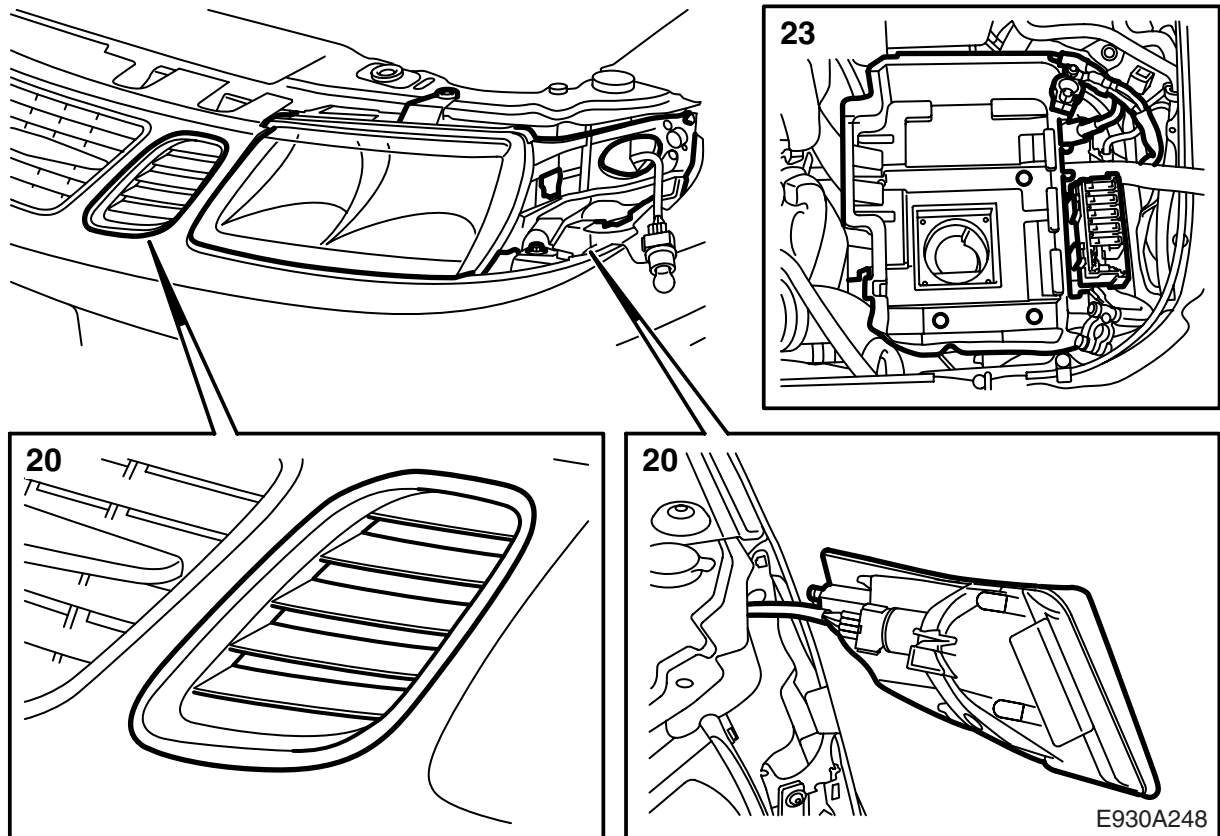


- 12 バルクヘッドに向かう各ヒーターホースに沿って 2.0 m の接続ケーブルを敷設する。接続ケーブルは、バルクヘッドのところでワイヤーハーネスに沿って右に敷設する必要がある。
- 13 接続ケーブルにキットのグロメットを装着する。

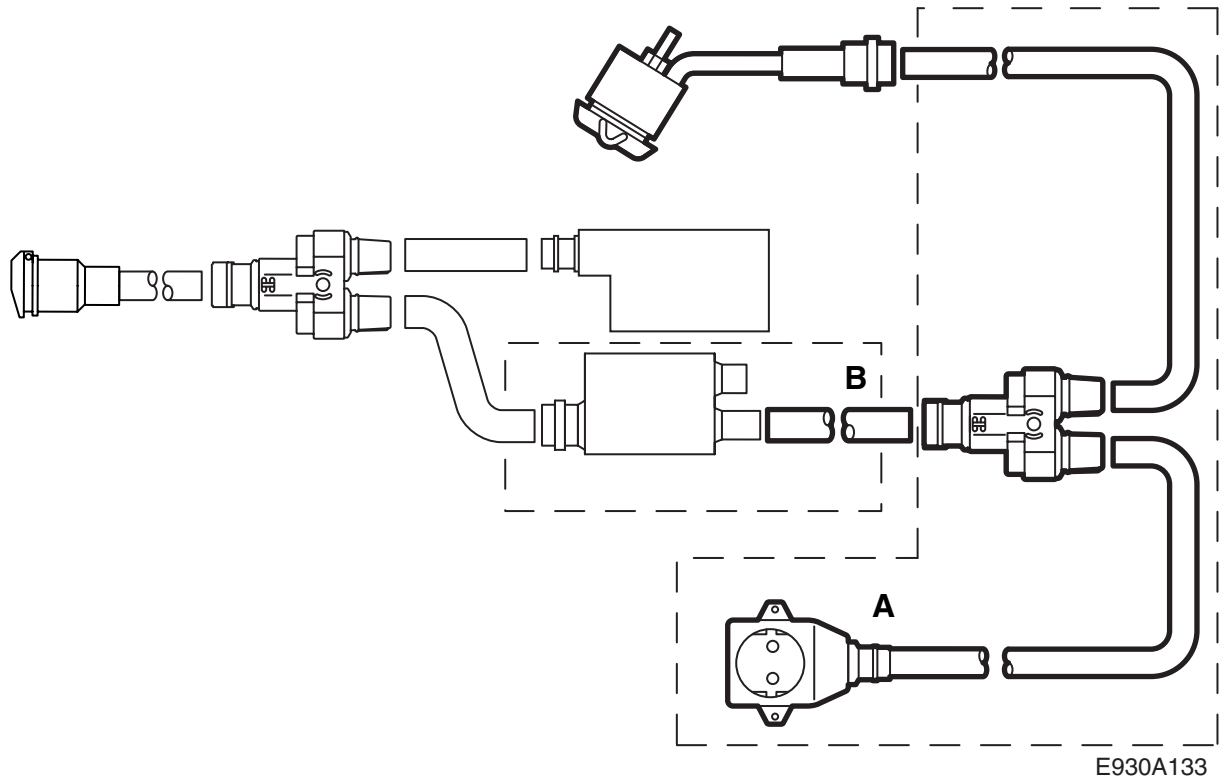




- 14 バルクヘッドグロメットに2.0 mの接続ケーブルを通し、車室コンセントの取り付けを行う箇所まで敷設する。結束バンドを使い、ケーブルを固定する。  
タイマーケーブルがあるならば、同時に通しておく必要がある。
- 15 セットに含まれているグロメットを外側からバルクヘッドに取り付け、Teroson T242 (パーツ番号 30 15 781) または同等のシーラントを使用してグロメットを密封する。
- 16 220V コンセントを A ピラー近くにあるニープロテクションパネルに配置する。穴の位置をケガキ針でマーキングする。
- 17 2.0 m の接続用電線を 220V コンセントに接続し、コンセントをネジで固定する。
- 18 **オートマチック車**：制御モジュールを接続する。
- 19 冷却式グローブボックスの場合は、冷却ホースを元のように取り付ける。グローブボックスを元のように取り付けなおす。



- 20 左側のヘッドランプとフラッシャーを取り付け、グリルの左部分を取り付ける。
- 21 エンジンルーム内部のケーブル類がどれも、熱くなる部品や鋭い部品と接触していないことを確認する。結束バンドを使い、動かないパーツに各ケーブルを固定する。
- 22 装備を 220V に接続し、電圧計で 220V ソケットを点検する。
- 23 バッテリートレイとバッテリーを取り付けて、バッテリーを配線接続する。車の時計の時刻および日付の調整を行い、Saab 純正ラジオでない場合はラジオコードをプログラミングする。



- A 分岐配線セット
- B タイマーセット